

レジメン名	CDDP + DTX + BV
対象疾患名	非小細胞肺癌
1クールの日数	21日
催吐性リスク	高度
その他注意事項	

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日	
1	生食 硫酸Mg	500mL 10mEq	点滴静注	1時間	day 1	
2	アクチット フロセミド注	500mL 20mg		1時間		
3	アロキシ注 デキサート注	0.75mg 50mL 9.9mg		15分		
4	ブドウ糖 ドセタキセル(DTX)注	250mL 60mg/m ²		1時間		
5	生食	50mL		5分		
6	生食 シスプラチン(CDDP)注	500mL 80mg/m ²		1時間		
7	生食	50mL		5分		
8	生食 アバスチン(BV)注	100mL 15/mgkg		初回90分 60分→30分		
9	生食	500mL		1時間		
10	ソルラクト	500mL		1時間		day1, (2, 3)
11	アクチット	500mL		1時間		
12	アプレピタントCap	125mg 1C	内服	投与前	day 1	
13	アプレピタントCap	80mg 1C		投与翌日	day 2, 3	
14	デカドロン錠	4mg 2T/朝昼			day 2-4	

【主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、倦怠感、口内炎、脱毛、骨髄抑制、肝障害、腎障害、浮腫、爪障害、電解質異常、神経障害(末梢神経障害、聴力障害)、高血圧、蛋白尿、出血、消化管穿孔、血栓塞栓症、Infusion reaction

【その他注意事項】

- CDDP:腎障害予防として、飲水指導を実施(OS-1を推奨)。
- DTX:アゾール系抗真菌薬、エリスロマイシン、クラリスロマイシンと薬物相互作用あり(DTXの作用増強)。
- BV:手術前後は4週間、ポート増設時は1週間空ける。